

会 議 概 要 書

審議会等の名称	令和3年度 第2回磐田市文化振興委員会
担当部課名	自治市民部 文化振興課
会議の開催日時	令和4年2月8日(火) 午後2時から午後3時30分まで
開催場所	ひと・ほんの庭にこっと 視聴覚室
出席者(職・氏名)	○学識経験者 5名 ○市民の代表者 2名 ○市議会議員 1名 以上8名
議 題	① 令和3年度 第2次磐田市文化芸術振興計画 実施計画結果報告について ② 令和3年度 磐田文化振興会事業 結果報告について ③ 第2次 磐田市文化芸術振興計画の中間見直しについて ④ 新磐田市民文化会館について
配付資料等の 件 名	・ 会議次第 ・ (資料1)令和3年度 第2次磐田市文化芸術振興計画 実施計画結果報告 ・ (資料2)令和3年度 磐田文化振興会事業 実施計画結果報告 ・ (資料3) 第2次磐田市文化芸術振興計画の中間見直しについて ・ (資料4)磐田市民文化会館施設概要
概 要	<p>【会議内容】</p> <p>① 令和3年度 第2次磐田市文化芸術振興計画 実施計画結果報告について</p> <p>② 令和3年度 磐田文化振興会事業結果報告について</p> <p>③ 第2次 磐田市文化芸術振興計画の中間見直しについて</p> <p>④ 新磐田市民文化会館について</p> <p>(主な質疑応答)</p> <p>①令和3年度 第2次磐田市文化芸術振興計画 実施計画結果報告について</p> <p>委 員：文化協会への補助、芸術祭の委託について、舞台部門の団体入場者数が、昨年より激減しているが、何か背景はあるのか。次に、香りの博物館、新造形創造館の実施目標で企画展示、特徴的なイベントの開催を挙げており、企画をする場合の留意している、工夫している点を教えてほしい。広報の点の工夫も、観光との連携もあるのかどうか。来場者は近くに合わせて立ち寄ってもらっているのか、県内や遠方から来場しているのか、把握していたら教えてほしい。</p> <p>事務局：文化協会の舞台部門の件について、令和3年度は緊急事態宣言のあと蔓延防止対策措置に変わり、舞台部門の開催をどうするか検討し、3席ほど空けて来場する等、入場制限をかなり設けた。令和2年度に比べて、入場制限を厳しくした。</p> <p>(創造館)基本的には磐田市新造形創造館という名前でガラス工場の想像をしづらい。ガラスを目的でない方に来ていただき、知っ</p>

てもらうことを目的にプレミアム・ジャズ・ナイトやクリスマス・ナイト等のイベントを開催している。広報はポスターの提示、指定管理者のSBSプロモーションが絡んでいるので、静岡新聞社のびぶれに掲載、回覧により周知している。県外の方は吹きガラスの体験講座は、じゃらんのサイトを活用し、ホームページ等から知っていただいて県外からも来館してもらっている。

(香り) いろいろな方に来館してもらうことを念頭においており、比較的春はゴールデンウィークもあるので若者向き、夏については夏休みがあるためお子様向け、秋冬については40代50代、シニア層に向けて企画展を実施している。1年を通していろいろな年齢層の方に来館してもらえるよう企画をしています。広報は、静岡新聞、中日新聞等の地元の新聞で、企画前に告知、中日ショッパーにも掲載している。企画展はメディアを通してテレビ、ラジオで年に数回放映をしている。昨今は顕著に表れていると思うが、特に昨年はSNSの力がかなり大きく、若い方、シニアの方もスマホを持っていて、発信が非常に高い。新型コロナウイルス対策として、何かの措置が出ると来館者数が減るが、併せて浜松静岡ナンバーの車輪が多くなることが顕著に表れている。

③第2次磐田市文化芸術振興計画の中間見直しについて

委員：新しい会館が開館することにあたり、アンケートと新たな事業の進め方、今実施しているものや新しい会館のオープンとリンクしているのか。

事務局：新しい会館の事業とアンケートの調査事業でのリンクは今のところ考えていない。新しい会館がオープンして、色々な事業を開催しようと整備しているので、軌道に乗った頃にアンケート調査を行いたいと考えている。

④新磐田市民文化会館について

委員：サポーターを募集すると思うが、どのように募集し、どのようになっているのか。

事務局：募集開始を3月1日から行い、市ホームページやホールガイドに募集要項を掲載する。ホールの会場整備、当日の手伝い、前日の準備、記録写真等体験しながらやっていただく。

委員：ホールサポーターを募集するという事は事業としては良いことなので、うまく調整して行ってほしい。新たな事業が、サポーターの方と一緒に更なる事業になれば良い。

委員：旧市民文化会館には友の会があったと思うが、今後はどうするのか。

事務局：友の会は今年度の3月末で終了予定。

委員：サポーター制度を取るにあたり、事務局、文化振興会、サポーターが風通しのよい組織にしてほしい。

	<p>委員：ダンススタジオを経営しており、コロナの関係で2年ぶりに発表会を行った。子供たちの目標ができず、モチベーションの維持が難しかったが、発表会を行うことによって、モチベーションが上がったこと以外に準備をするにあたり、違うクラスの友達が増えたり、人見知りの子が明るくなったりと、ダンスを披露するためだけでないと発表会を通して実感した。コロナ禍、市外のホールということもあり地元の友達や学校の先生を呼ぶことができなかつたので、次は地元の友達、学校の先生を呼ぶとともに、磐田市で発表を行うことで夢を叶えたい。地元で文化事業が増えていくと、子供たちのモチベーションアップ、夢が叶う、イベントを通じて違う学校での友達が増える等期待ができるため、子供たちがパフォーマンスできる場所を提供してほしい。</p> <p>委員：音楽・文化芸術で集う場所にしてほしい。子供たちの多様なニーズに応えるためには、スポーツのまちだけではなく、文化芸術のまちでなくてはいけない。</p> <p>委員：ゆやホール、なぎの木会館も今後使用すると思うが、活用についてどのように位置づけられるのか。</p> <p>事務局：新しい会館は1,500席ではあるが、2層式になっているので、1,500人と1,000人の活用、なぎの木会館は800人、ゆやホールは300人強となっている。利用に関しては使い分けができる。建物も老朽化しているので、今後大きな費用がかかる修繕が来た時にはある程度の一元化を図ることも必要だと思う。</p> <p>委員：駐車場の台数が少ないように感じる。旧の文化会館は今之浦駐車場を活用できたが、そのような場所がないように感じるが、どのように対応する予定なのか。</p> <p>事務局：周辺施設のアミューズ豊田、新造形創造館、旧豊田支所の駐車場を協力しながら活用していきたい。来年度運用した中で調整して行っていきたいと思うが、常にオーバーしてしまうようであれば対策を考えなくてはいけない。1年間、運用をしながら対応していきたい。</p> <p>委員：ぜひ、より多くの市民の方に利用していただき、文化芸術の拠点として、上手く活用してほしい。子供たちが優れた舞台芸術を鑑賞する機会として大事だが、在学中にステージに立ち、自ら表現する体験をすることによって大きく成長すると思う。中学校の部活動の課題があるが、複数の学校が集まって文化活動を行う取り組みを行うことも十分できると思う。</p> <p>委員：子供のときに本物を見たり聞いたりことが育成の中でつながっていく要因をつくる会館にしてほしい。</p>
備 考	